



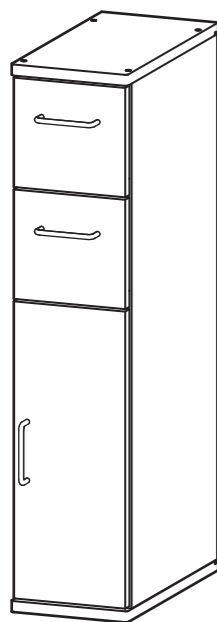
Model Name.

スレンダー
キッチンチェスト

Model No.

SLK-9020KC
SLK-9025KC

完成図



組み立てる時の注意点

- a) 本体を組み立てる時、ハンマーは直接たたかないで当て木又は厚手の古雑誌などをあててたいてください。
- b) 壁や床などの住宅部材に傷をつけない様に十分ご注意ください。
- c) この説明書は、捨てずに必ず保管してください。
- d) 説明書の他、「使用上のご注意」、「品質表示」においても必ずお読みになって、捨てずに保管してください。

組み立ての必需品

プラスドライバー

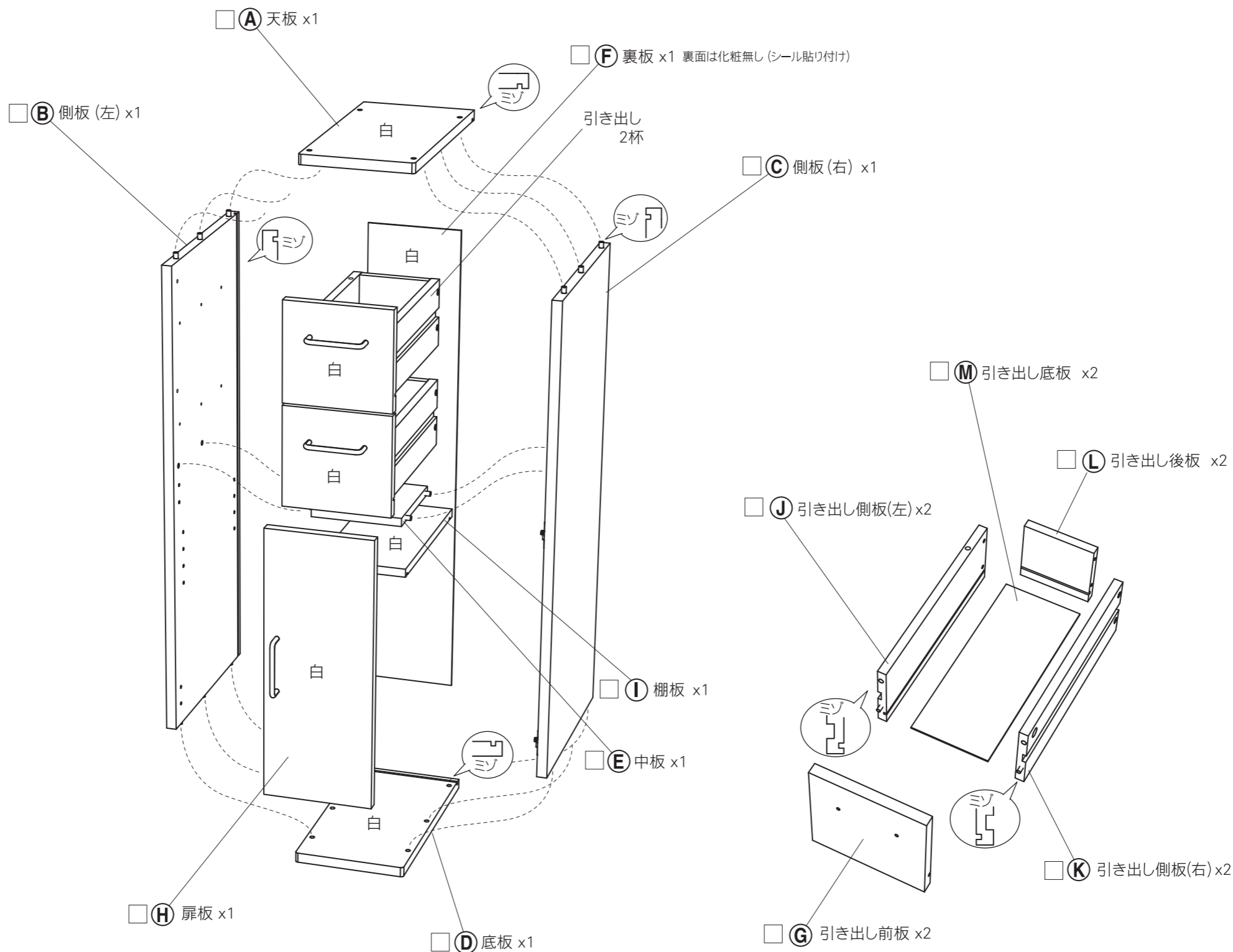


※この商品の部品には大小のネジがありますので、no.1/no.2の2種類のドライバーを準備してください。



ハンマー

●まずは部品をチェック ✓ しましょう。

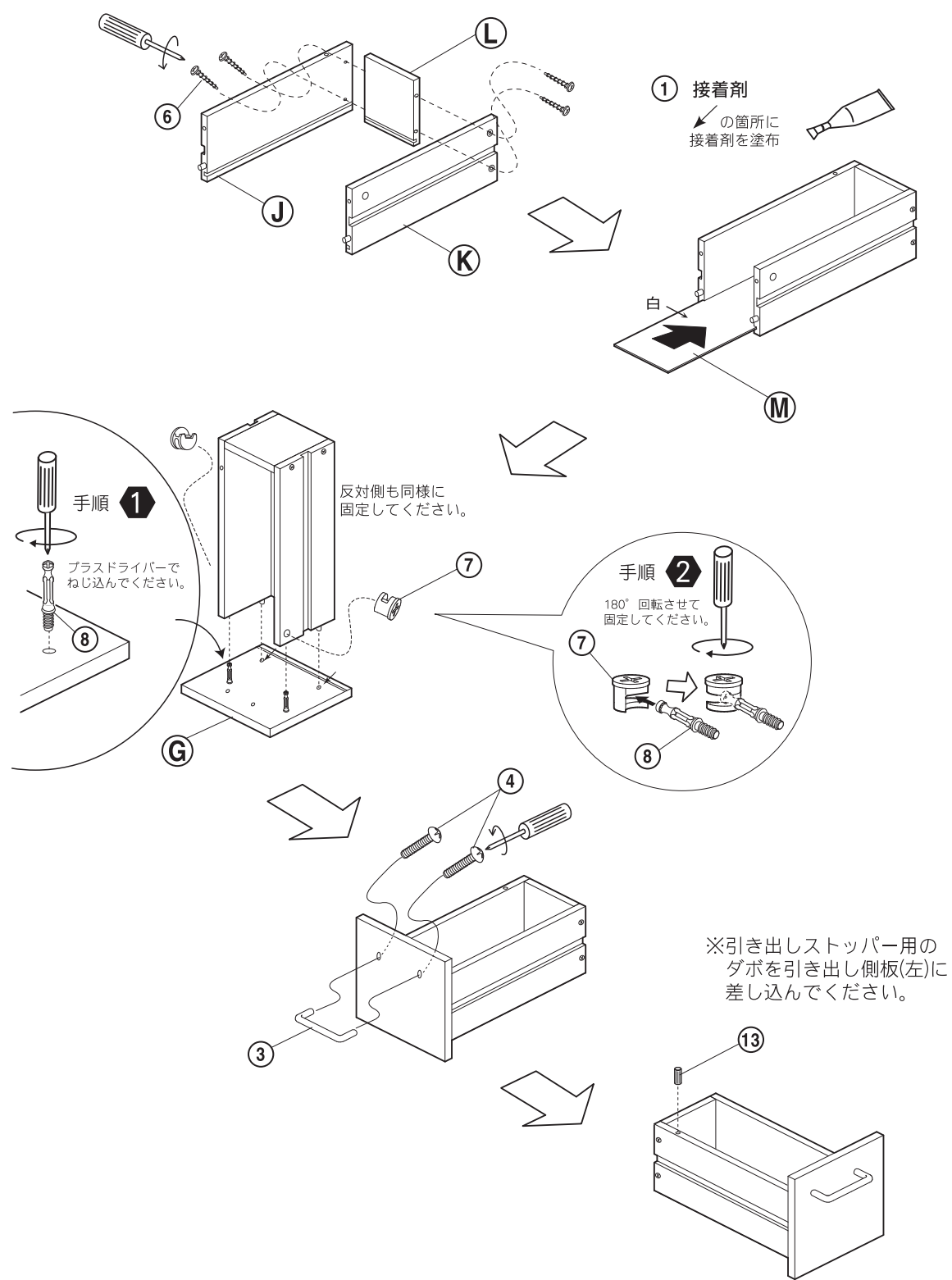


部品

□ ① 接着剤		1
□ ② 棚ピン		4
□ ③ ハンドル		3
□ ④ ハンドル用ネジ		6
□ ⑤ ネジ隠しシール		4
□ ⑥ 引き出し用ネジ		8
□ ⑦ カムネジ		4
□ ⑧ 締め付けネジ		4
□ ⑨ 裏板ストッパー		4
□ ⑩ 裏板ストッパー用ネジ		4
□ ⑪ 転倒防止バンド		1
□ ⑫ 転倒防止バンド用ネジ		2
□ ⑬ ダボ		4
□ ⑭ スライドピンジ		2
□ ⑮ ヒンジベース		2
□ ⑯ ヒンジ用ネジ		8
□ ⑰ 引き出し用ネジ		12
□ ⑱ 引き出し		4
	木製	
□ ⑲ クッション		1
□ ⑳ 引き出しストッパー		2

1 引き出しの組み立て

2セット組み立ててください。



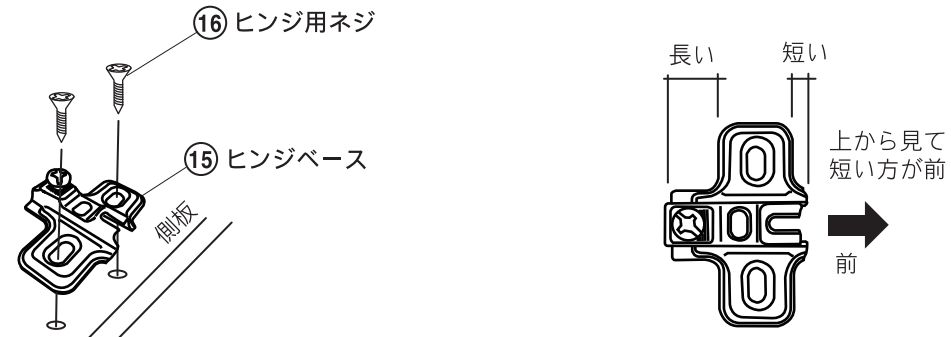
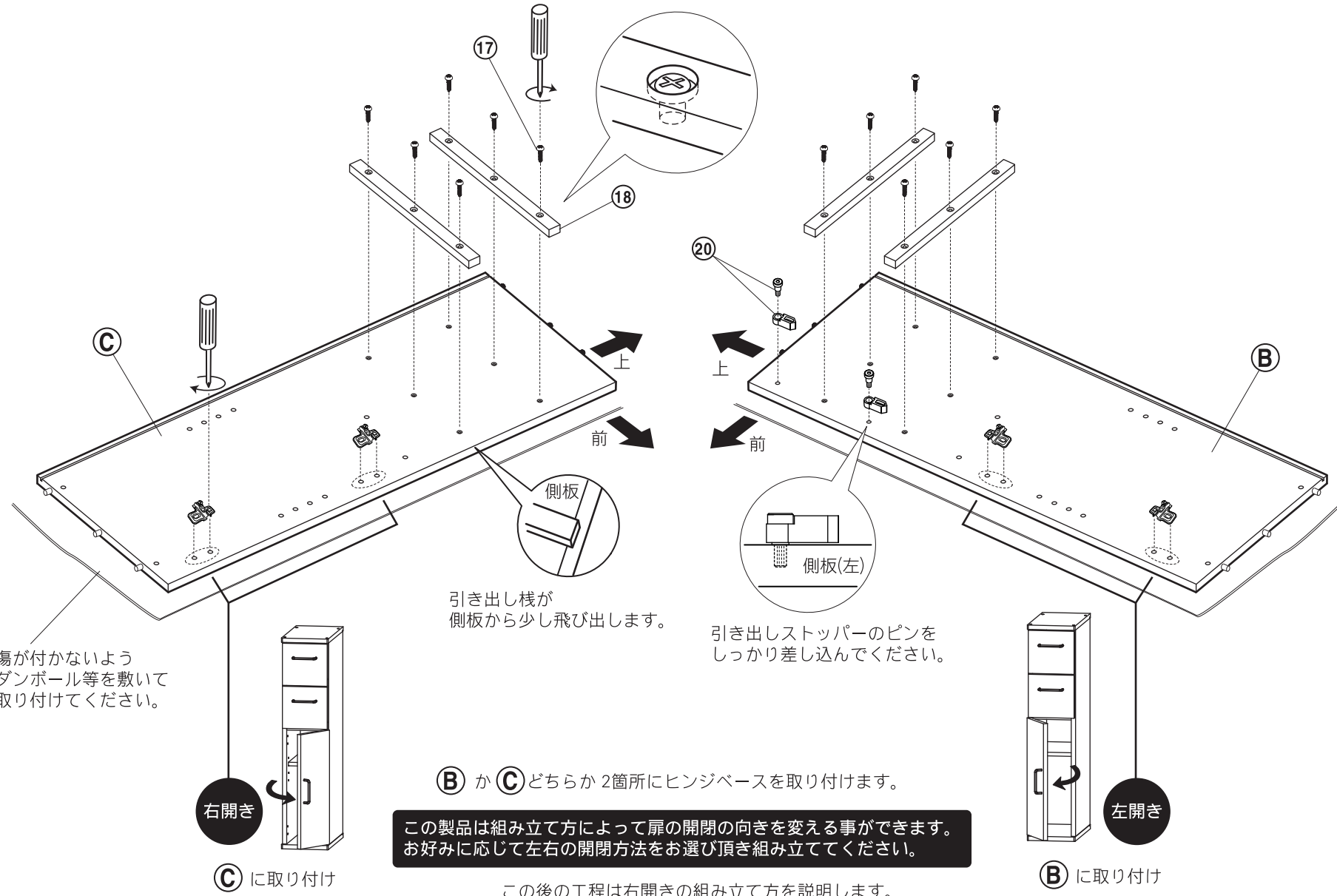
2 ヒンジベース、引き出し棧、引き出しストッパーの取り付け



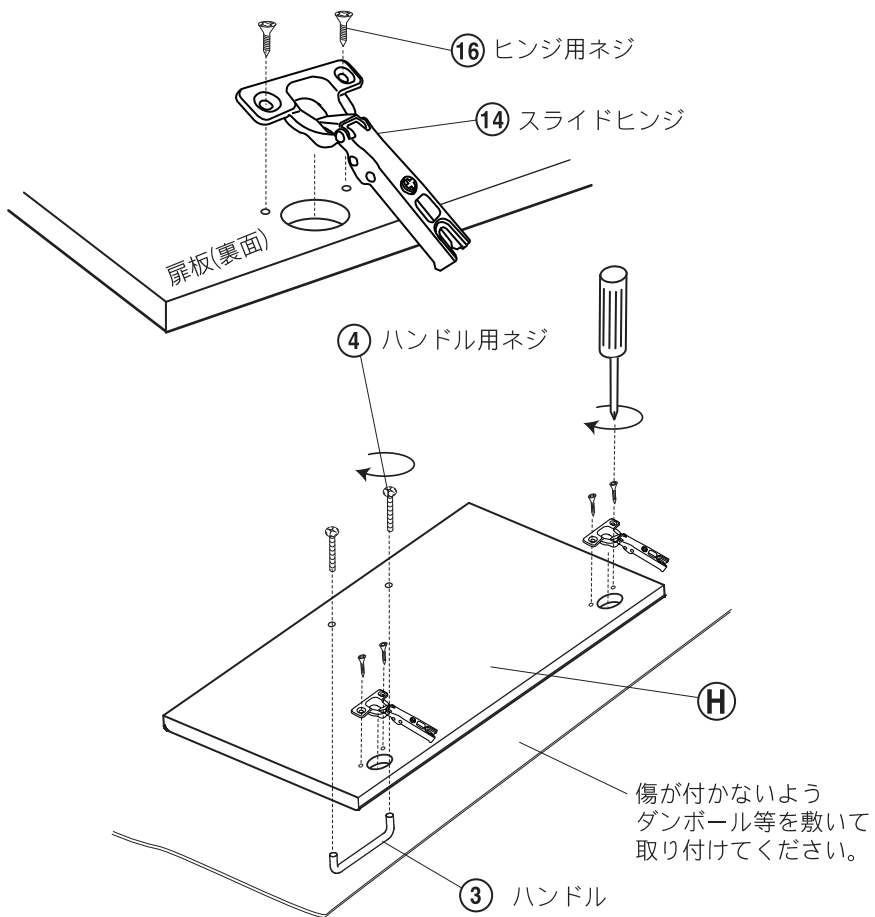
電気ドライバーの使用禁止
この工程での電気ドライバーのご使用はおやめください。部品が破損して組み立てが出来なくなる場合がございますので、手回しドライバーで組み立ててください。

⚠ 過度に強い力で締め付けるとネジが空回りし固定できなくなりますので、ご注意ください。

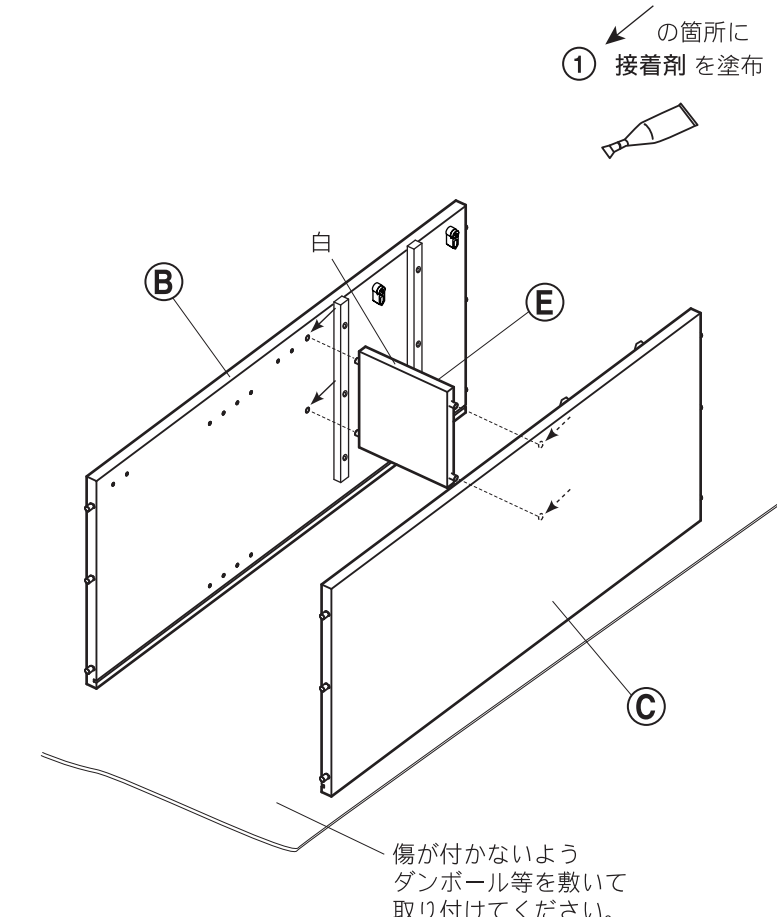
ネジ頭が穴の中に納まるように締め付けてください。



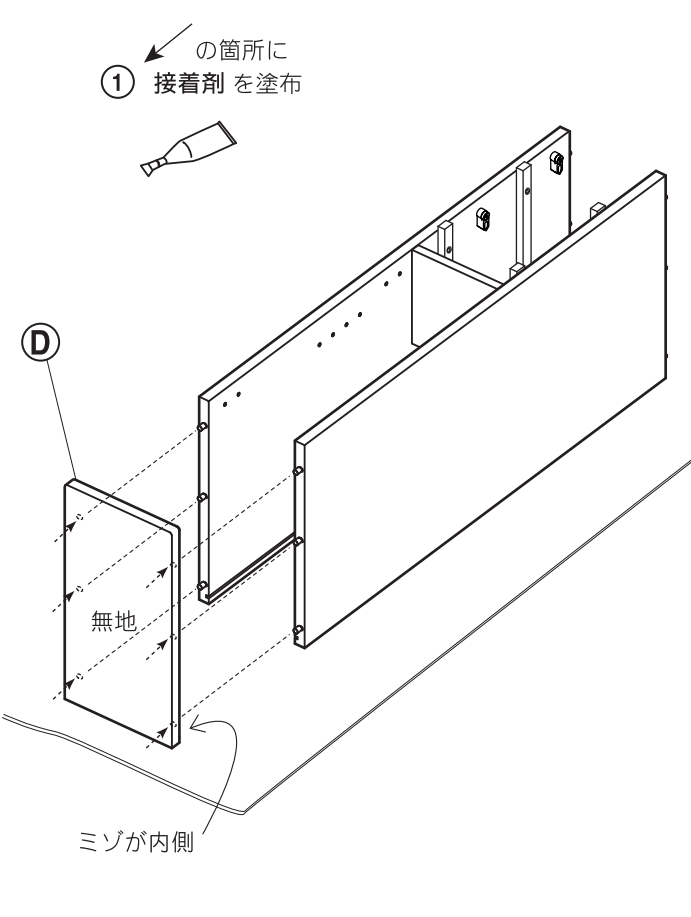
3 スライドヒンジ、取っ手の取り付け



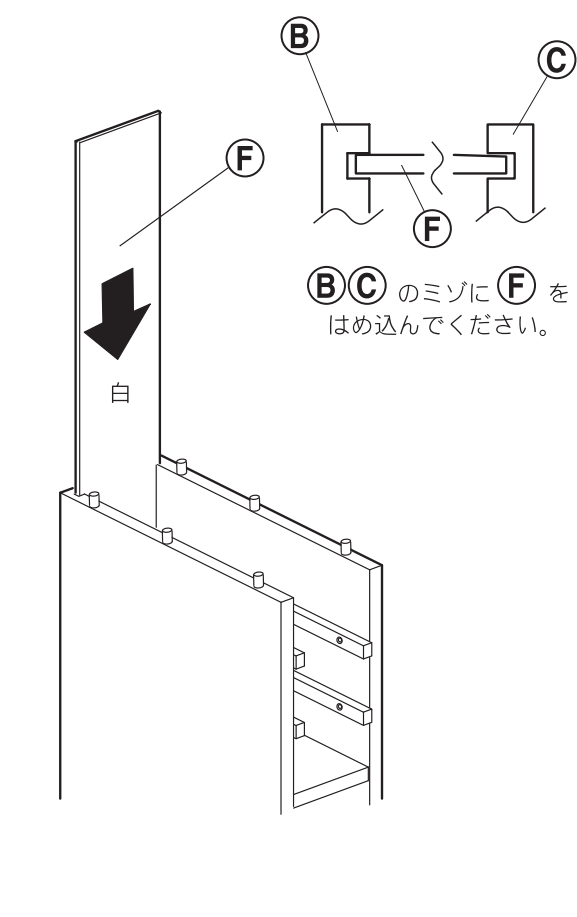
4 側板(左)(右)と中板の組み立て



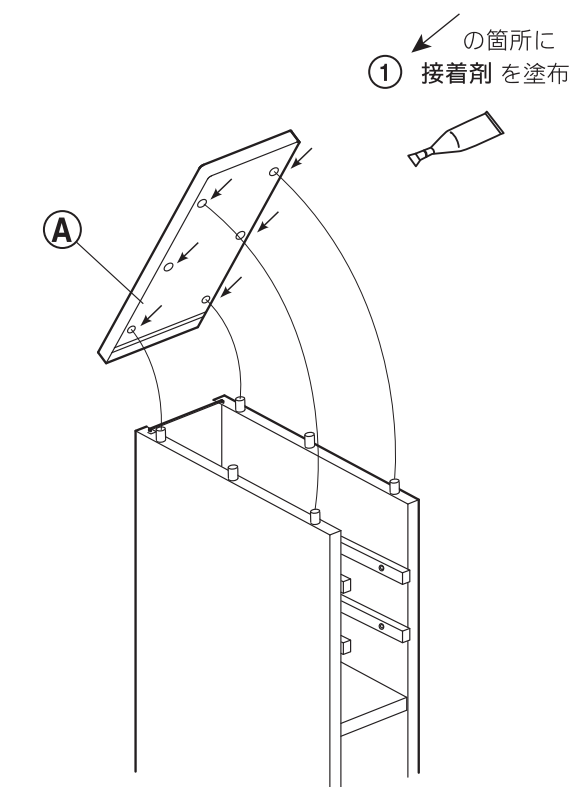
5 底板の組み立て



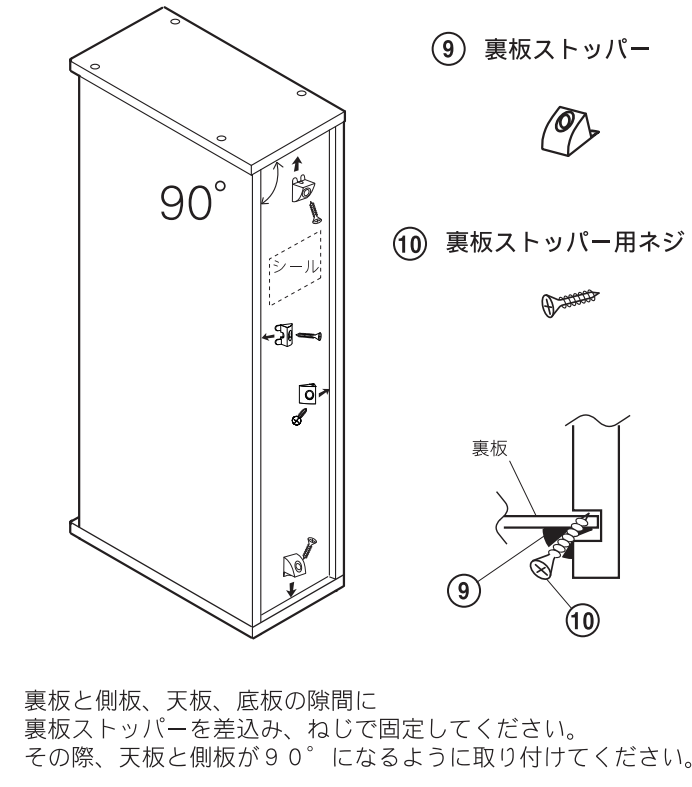
6 裏板の組み立て



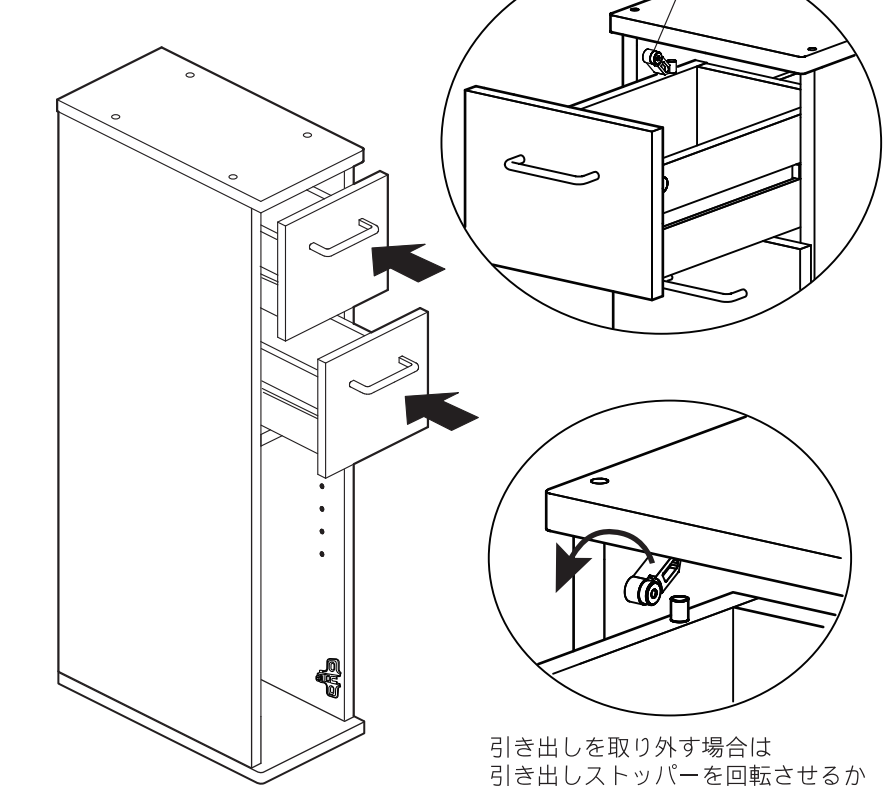
7 天板の組み立て



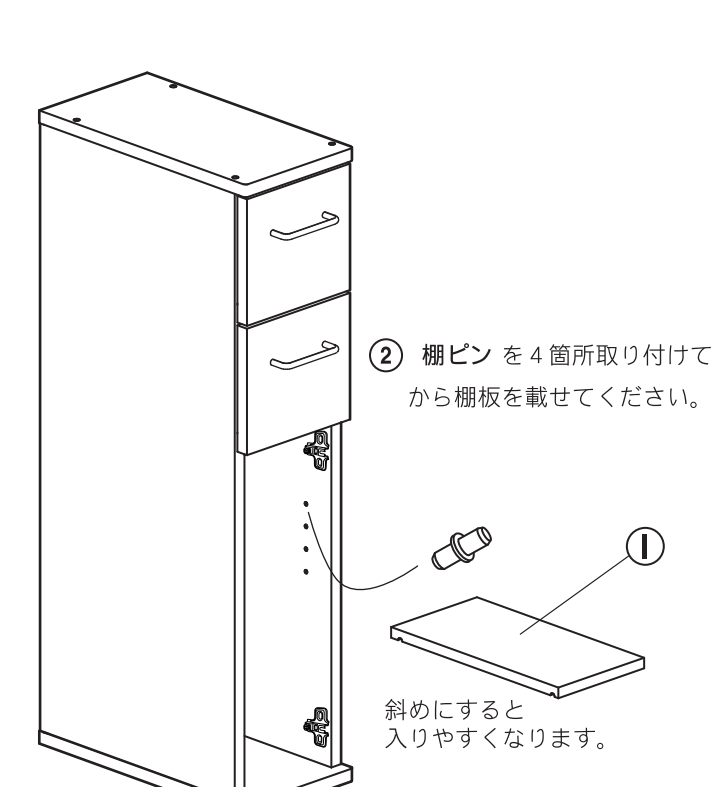
8 裏板ストッパーの取り付け



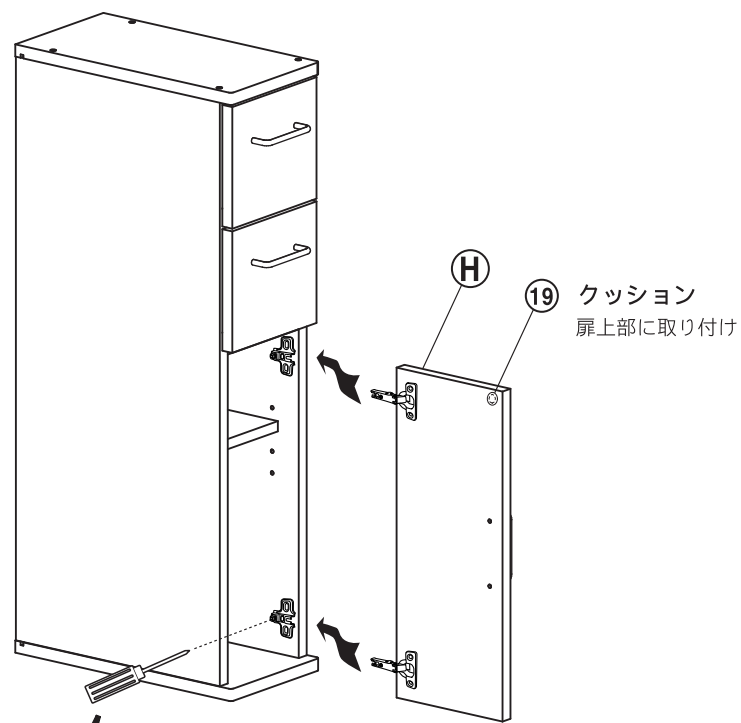
9 引き出しのセット



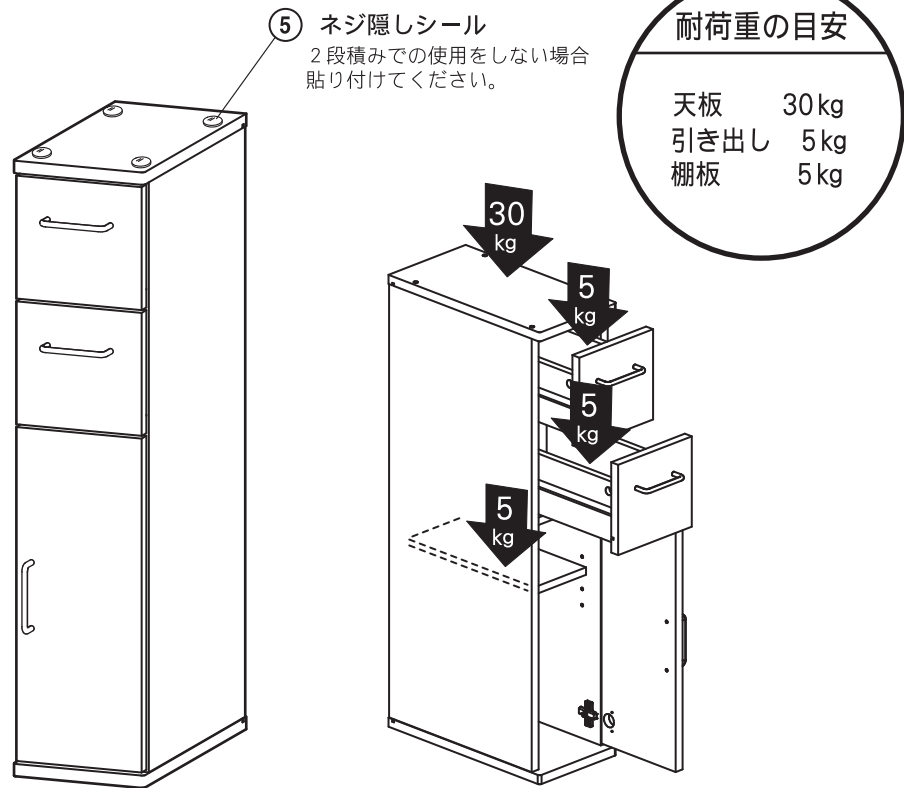
10 棚板の設置



11 扉、クッションの取り付け



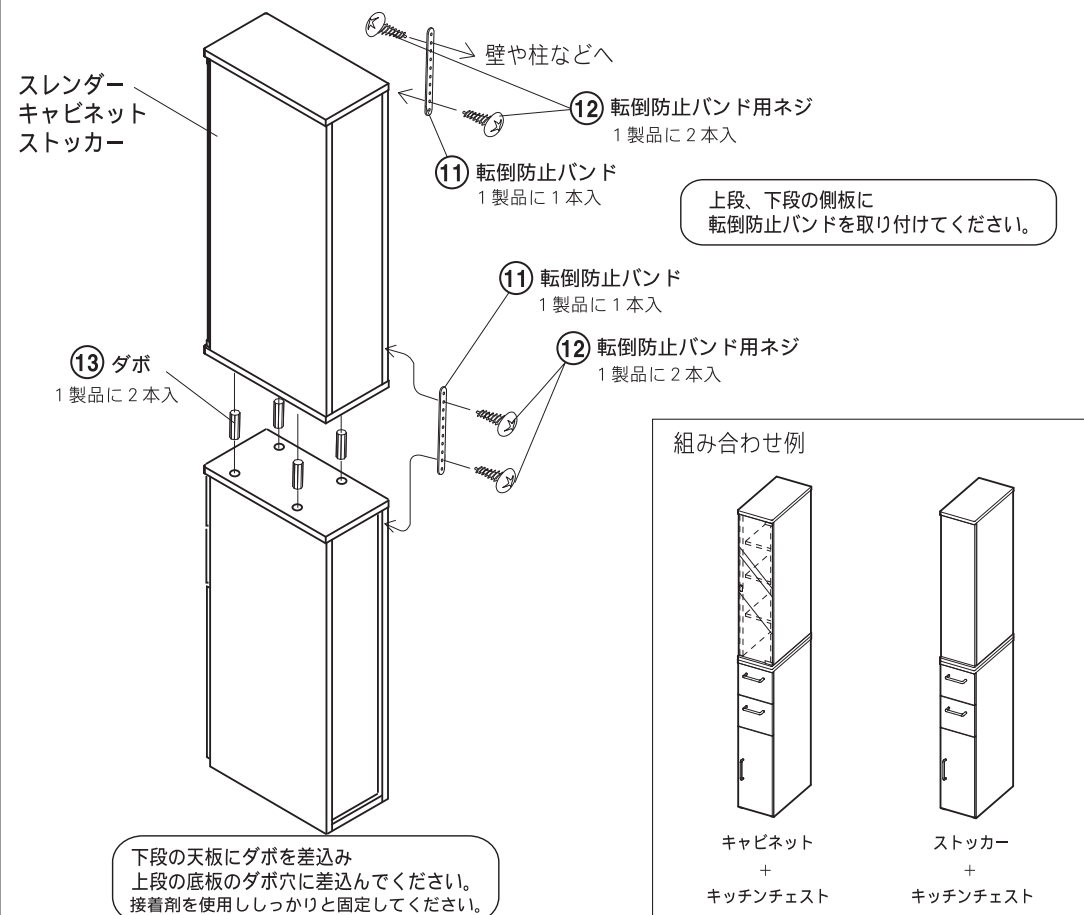
12 できあがり！



ありがとうございました。

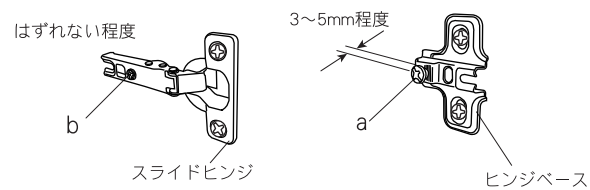
2段積みで使用される場合

ご注意 この製品は下段用です。
上段には別売りのスレンダーキャビネット、ストッカーをご使用ください。

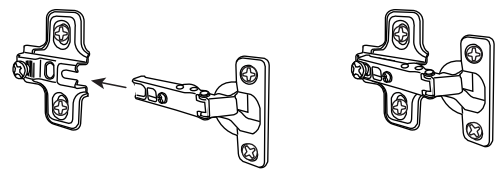


スライドヒンジの取り付け方

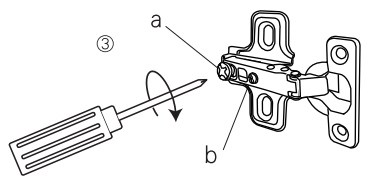
1 あらかじめ2ヶ所(a、b)のネジをゆるめておきます。



2 切り欠きに通して奥にスライドさせます。



3 ネジaをしっかりと締め付けます。



スライドヒンジ 3方向 調整方法 扉が下記の状態になった場合は
...このネジで調整してください。

状態	調整ネジ
上下 にズレた。	側板
前後 にズレた。	側板
左右 にズレた。	側板



使用上のご注意

●安全にご使用頂くため、この「使用上のご注意」とその他の説明書がある場合はこれも併せてよく読み、正しくご使用ください。また、これらを保管し必要な時にお読みください。

家具の置き方

①地震などで家具が倒れ、ケガをする事があるので、建物の壁・天井等に固定部材でしっかり固定してください。また、家具の上に物を置くと落ちてケガをする事があるので、置き方にご注意ください。

②高温・多湿の部屋では、空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり、健康を害する事があります。家具の裏側も空気が流れるよう壁から少し離したり（10cm位が望ましい）部屋の換気をしてください。

③直射日光や熱・冷暖房器の強風などが直接当たらない様にしてください。家具が歪んだりする原因となることがあります。

ご使用にあたって

④引出しや引手の上に乗ったり、扉などにぶら下がったり無理な力で引張ったりしないでください。家具が倒れてケガをする事があります。又、扉や引出しを同時にいくつも開けたり、引き出したりしないでください。重心が前へ移り転倒する事があります。

⑤引き出しがついている場合、これをいっぱいに出すと 抜け落ちてケガをする事があります。

⑥キャスター（移動用小車）付きの場合は、その上に乗ったり押して遊んだりしないでください。倒れてケガをしたりする事があります。

⑦家具の上にとったり、踏み台代わりに使ったりしないでください。倒れてケガをする事があります。

⑧木材の接着剤等（ホルムアルデヒド）が残っている家具で人によってはアレルギー症状をおこすことがありますので、換気を充分にして取り除くようにしてください。

⑨取り外しのできる棚は、棚受を確実に取り付けてください。中途半端な取り付けでは、棚板がはずれて物が落ち、破損やケガをする事があります。

⑩家具を移動する時は、落としたり倒したりして物を壊したりケガをする事がない様に手でしっかり持って運んでください。

⑪フタを開閉する家具は、手、足等をはさまないようにご注意ください。

保守・点検

⑫チョウバンや脚取り付け金物などの固定ネジ類がゆるんでいないか時々点検し、ゆるみはじめていたらしっかり締め直してください。ゆるんだまま使用していると家具がこわれて、ケガをする事があります。また、移動をした時も点検し、ゆるんでいたら締め直してください。

⑬虫等を見つけた場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。他から虫が入った事も考えられるので、放置すると虫害が拡大する恐れがあります。

